生活安全ニュース

第５号

平成19年9月15日発行

編集・発行　台東区危機管理室生活安全推進課　〒110−8615 台東区東上野4丁目5番6号　TEL 5246−1044　FAX 5246−1019

子どもの安全等に関するアンケートにご協力ありがとうございました

子どもを自転車の前に乗せていて「あっ」と思ったことはありませんか。

警察庁のまとめによると、２００６年に自転車同乗中の子どもが死傷した事故は２，１０５件発生しています。

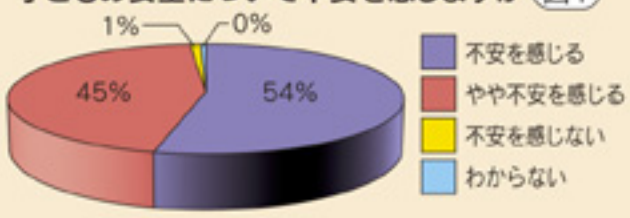
子育てを区全体で応援している台東区では、少しでも事故を減らす啓発の一環として、昨年、区内にお住まいの二歳児から六歳児（平成十二年四月二日生～平成十七年四月一日生）を対象に幼児用ヘルメットを無償配付しました。

申込数が３，７９２個と該当者のおよそ70％の方にお申込いただきました。

申込時に該当世帯の保護者にアンケートをお願いし、今回はその結果の一部をお知らせします。

「子どもの安全について」およそ99％の方が不安を感じるという結果がでました。（図1）

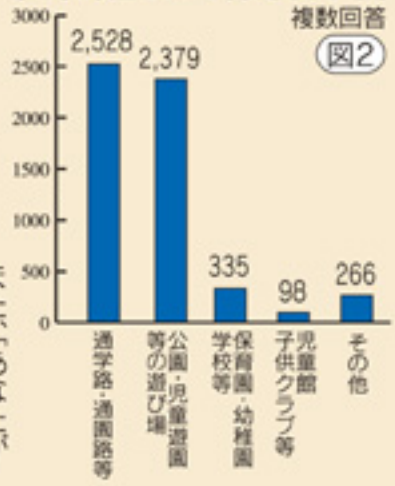
子どもの安全について不安を感じますか 図1



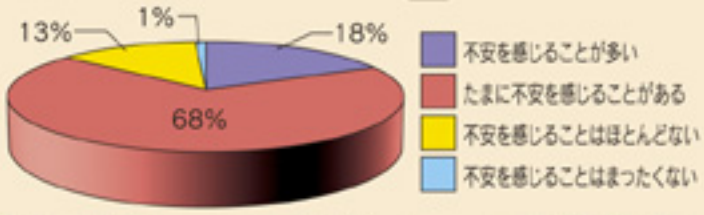
それではどんな場所に不安を感じるのでしょうか。「子供の安全について特に不安を感じる場所はどこですか」の設問に、通学路や公園に不安を感じる方が多く、区でも※「子どもの安全巡回パトロール」を実施して、重点的にパトロールしている場所です。また、少数意見として信号機のない道路や裏道、デパートやスーパーその周辺という回答がありました。（図2）

※子どもの安全巡回パトロール
区が民間業者にパトロール業務を委託している事業

子どもの安全について不安を感じる場所 複数回答 図2



犯罪に遭う不安はありますか 図3



また、「あなたが犯罪に遭う不安はありますか。」の設問に86％の方が不安に感じています。（図3）

「被害に遭うかもしれない犯罪」として空き巣等の侵入窃盗を挙げた方が多く2番目がひったくりでした。（図4）

空き巣の被害に遭わないためにドアの鍵を2箇所以上つけたり、留守をする時には近隣に声掛けをするようにしましょう。また、ひったくり被害に遭わないためにバッグを建物側に持つなど工夫しましょう。

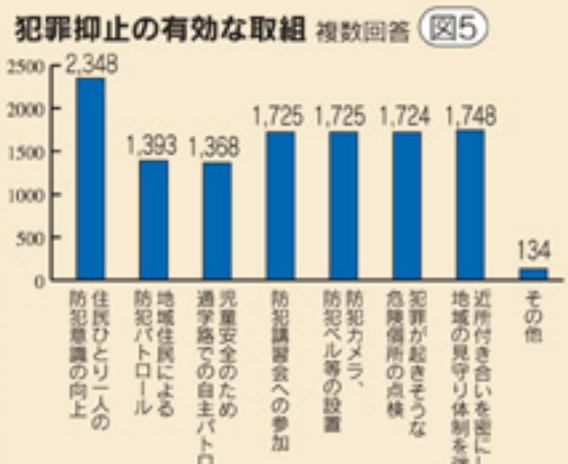
被害に遭うかも知れない犯罪は 複数回答 図4

次ページに台東区内の犯罪状況を掲載していますが、区全体では昨年に引き続き犯罪発生は減少傾向にあります。

しかし、ひったくりや侵入窃盗は逆に増えていて、バール等を使用して施錠を破壊する等荒っぽい手口が発生しています。

それでは「犯罪の起こりにくい安全で安心なまちにするためには地域でどのような取組が有効ですか」の問の答えが次の表です。（図5）

犯罪抑止の有効な取組 複数回答 図5



その他の少数意見では通学路の登下校時に警察官を含めた巡回パトロールの強化、商店街、通学路、公園、墓地に防犯カメラの設置及び増設、街路灯の増設などがありました。

最後になりましたが、「幼児用ヘルメットの無償配付について」お聞きしたところ、95％の方が無償配付について良いことだと思うと回答し、無償配付事業を今後も続けたほうが良いかという問いに対して、90％の方が続けたほうが良いと回答いただきました。

今年度は2歳児を対象にヘルメット無償配付事業を実施します。

対象幼児
台東区に住所を有する平成十七年四月二日～平成十八年四月一日生れの幼児

実施時期
平成十九年九月中旬から該当世帯に申込書等を発送いたします。

問合せ及び申込先
台東区東上野４−５−６台東区役所
危機管理室生活安全推進課
電話（５２４６）１０４４

申込期限
平成二十年三月三十一日（必着）

なお、見本品が危機管理室生活安全推進課（台東区役所４階⑤窓口）にあります。

＊昨年実施した際にヘルメットのサイズが合わない方がいらっしゃいましたので是非試着されることをお薦めいたします。

また、発送されたヘルメットで何か不都合がありましたら遠慮なく危機管理室生活安全推進課までご連絡ください。

※実際の色とは、多少異なる場合があります。

旅のプランナー　サワイ観光　家族旅行から団体旅行まで　まずはお電話を!!　台東区東上野3-34-2　☎3831-3181